

AR(拡張現実)の世界でリアルな火災を体験してみませんか？

AR(拡張現実)とは・・・

専用ゴーグルをとおして現実の空間には実際にはない火や煙があるように見える技術です。



現実世界で火災や煙を疑似体験



最新の技術を使い、いつもと違った避難訓練に



消防職員が丁寧にサポートします